

(結果公表様式)

東御市温泉施設共通半年利用券の料金改定（案）に対するパブリックコメント結果について

1 募集の概要

件名	東御市温泉施設共通半年利用券の料金改定（案）について
意見の募集期間	平成30年5月16日（水）～6月14日（木）
意見の受付方法	電子メール、ファックス、郵送、担当窓口へ直接
意見の周知場所	市ホームページ、市報とうみ、市役所本館、市民ラウンジ、北御牧庁舎、総合福祉センター、中央公民館、滋野コミュニティーセンター、祢津公民館、和コミュニティーセンター、公共温泉施設（湯楽里館、ゆうふる tanaka、御牧乃湯、アートヴィレッジ明神館）
結果の公表場所	市ホームページ
提出状況	(1) 提出者数 68人 (2) 提出意見数 91件（延べ数）
実施機関	東御市産業経済部商工観光課観光係 電話：0268-64-5895 ファックス：0268-64-5881 電子メール：kanko@city.tomi.nagano.jp

2 ご意見の提出状況と対応区分

区分	内容	提出者数	意見数
A	ご意見の趣旨が既に反映されているもの。	5	5
B	ご意見を反映させるもの（または修正したもの）。	0	0
C	ご意見を反映することはできないが、今後の参考とするもの。	57	64
D	ご意見を反映できないもの。 ・法令等で規定されており、市として実施できないもの。 ・実施主体が市以外のもの。 ・市の方針に合わないもの。など	3	3
E	その他のご意見（質問、感想等）。	16	19
	計	実 68 延 81	91

※表中の提出者数は、一人で複数の意見を提出している場合があるため、提出者数と意見数は一致しません。

3 ご意見の内容と市の考え方について

番号	意見の内容・要旨	市の考え方	反映区分
1	<p>「共通半年利用券」の料金改定方法に関するご意見（5件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状 22,000 円なので 30,000 円位にしておき、次の段階であげる方式がよいと思う ・利用者減少にならないよう段階的に値上げすべき 	<p>料金改定にあたっては、現利用者に対して、極端な負担増加にならないように期間を定めて、激変緩和の措置（段階的な料金変更）を講じるとしております。</p>	A
2	<p>利用券種別による不均衡の考え方に関するご意見（5件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通常料金と半年券料金の1回あたりの金額を比較することはおかしい ・半年利用券利用者と1回券・回数券利用者の負担額の差は当然であり、半年利用券を36,000円にするのはとんでもない ・利用券の種別による不均衡を是正する考え方自体がおかしい ・改定理由の負担額の不公平について、半年利用券は利用者にとっては前金払いによる不利益や、運営側にとっては固定客の確保による利益も加味して決定している額であり、改定は理解できない 	<p>今回の改定案は、今までと同じく半年利用券が割安となる制度は維持しますが、一定の水準の負担を求めるものです。</p> <p>何卒ご理解をお願いいたします。</p>	C
3	<ul style="list-style-type: none"> ・プールを廃止させて費用削減を図ることで、半年利用券の料金改定は見合わせてはどうか 	<p>利用需要の低い施設は規模の適正化を図る必要がありますが、温泉施設の持続可能な施設運営のため、現在極めて安価になっている共通半年利用券に一定の水準の負担を求めるものです。</p> <p>何卒ご理解をお願いいたします。</p>	C
4	<p>パブリックコメント資料に対するご意見（3件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメント実施にあたり、データ面での資料提示が少ない 	<p>今後のパブリックコメント実施の参考とさせていただきます。</p>	C

5	<p>「共通半年利用券」の料金改定方法に関するご意見（21件） 主な理由）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・半年券 36,000 円だと過剰負担になるので、3ヶ月券で 18,000 円のプランを検討すべき ・半年券 30,000 円が妥当 ・半年券料金の値上げは 1.5 割（33,000 円）までに留めるべき ・大幅な利用者減にならないため、値上げ幅は考えてほしい ・25,000 円が妥当 ・半年券制度を廃止し、すべて月会券にしたらどうか ・4 施設共通でなく、選べる 2 施設共通で良いので、家族割引（2 人目から割引）をしてほしい ・22,000 円から 36,000 円は急に上げすぎだと思う ・家族（夫婦）割引等のサービスも検討してほしい ・70 歳以上は割引にする ・赤字であれば利用者負担の原則から値上げも必要とは思いますが、施設の完全民間委託も選択肢に入れ、一層の経営改善を行うことは必要です 	<p>料金改定にあたっては、現利用者に対する負担感が大きいとの受け止めに対しましては、激変緩和措置（段階的な料金変更）と合わせて十分に検討させていただきます。</p>	C
6	<p>「共通半年利用券の料金改定」に反対のご意見（29件） 主な理由）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・値上げに反対 ・経済的に厳しい ・現料金が妥当 ・客が減る ・今でも市外公共温泉施設の半年券より高いのに承認できない ・年金生活者は困る ・料金を上げる必要はない ・現状の極めて安価な価格で続け 	<p>今後の参考とさせていただきます。</p>	C

	<p>てほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者へのメリットを示すべき ・福祉の観点から値上げするべきではない ・経費をもっと削減すべき 		
7	<p>「共通半年利用券の料金改定」に賛成のご意見（5件） 主な理由）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現行の半年券制度は極めて安価なので、料金改定に賛同 ・36,000円は妥当 ・収益性が厳しいので半年利用券のほか、1回利用券も改定すべき ・半年券に対する考え方はあっている ・住民福祉の観点から税金投入をお願いしたいが、現実を見れば受益者負担の原則を重視し、無理のない範囲でおさえることも必要 	<p>今後の参考とさせていただきます。</p>	C
8	<p>年間利用券制度の設置に関するご意見（3件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・半年券をなくして年間券40,000円とし、家族会員割引（50%引き）をしたらどうか ・年間券を作り、割引案を講じたらどうか ・半年券料金は現状維持し、年間券（40,000円）を復活させる 	<p>年間利用券に関しては、料金体系の見直しの中で、平成27年4月に廃止しております。 何卒ご理解をお願いいたします。</p>	D
9	<p>温泉施設全般の対するご意見（16件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口30,000人の市で4つの公共温泉は多いため、2ヶ所位にしたらどうか ・温泉4施設の統廃合を図り、一部売却など経営方法の検討が必要 ・施設改築等に地元意見を聞いてほしい ・売店のお菓子などが高い ・会員券利用者から入館時に別途 	<p>温泉施設運営に係る全般的なご意見として今後の参考にさせていただきます。 また、ご利用の皆様に応分の負担を求めていく以上は、施設運営する側も、サービスの改善や向上に一層努力し、利用者様の満足度を高めることに努めて参ります。</p>	E

	<p>で入湯税 1 回 10 円を徴収する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温泉運営にあたり、定期期間毎に料金検討するような仕組みを取り入れて欲しい ・利用者の少ない食堂などはやめ、経費の削減に努めるべき ・多くの市民に温泉に来ていただく為、発想を豊かに運営すべき ・赤字経営とのことであれば全て温泉施設を廃止すべき ・料金の値上げではなく、利用者を増やし、収入を増やすために 1 回券料金を値下げすべき ・市民配布をしている無料利用券を半額利用券にして複数使用可能にしたらどうか ・明神館の経営のあり方には疑問を感じる ・施設入館料 500 円を市外の方は 600 円にするなどしたらどうか ・市内利用者と市外利用者で料金差をつけるべき ・市民の皆様に声がけして、利用券の発行人数を増やすことも売上アップになるのではないか ・施設営業時間等でお客をロスしている部分が多く、サービス面も悪いので改善が必要 		
10	<ul style="list-style-type: none"> ・懇話会についてメンバー氏名を公表すべき 	<p>懇話会については、広聴の一つとしているため氏名の公表は考えておりません。</p>	E
11	<ul style="list-style-type: none"> ・データから見て明らかなことを 5 回も懇話会を開催しなくてもよいのではないか 	<p>意見集約の過程で様々な議論があったため、複数回開催しているものです。</p>	E
12	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメントに氏名を記入しないといけないこと抵抗がある 	<p>市政全般的なご意見として承ります。</p>	E